

sample

けんせつぶん やとくていぎの う ごう しょくしゅ  
建設分野特定技能 1 号「とび」職 種

じつぎ ようりょう  
実技試験 要 領

つぎ ちゅういじこうおよ しょう したが わくぐみおうようのぼ さんばし く た  
次の注意事項及び仕様に 従 っ て、枠組応用登り桟橋を組み立てなさい。

しけんじかん  
1. 試験時間

ひょうじゅんじかん じかん ふん  
標 準 時間 1 時間 5 0 分

うちき じかん じかん ふん  
打ち切り時間 2 時間 1 0 分

ちゅういじこう  
2. 注意事項

- (1) しきゅう ざいりょう ひんめい すんぽう すうりょうなど しきゅうざいりょう  
(1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「4 支給材料」のとおりで  
あることを確認すること。
- (2) しきゅう ざいりょう いじょう ばあい もう で  
(2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) しけんかいしご げんそく しきゅうざいりょう さいしきゅう  
(3) 試験開始後は、原則として支給材料の再支給をしない。
- (4) しきゅうざいりょう ざいりょう いっさいしりょう  
(4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。
- (5) しょうこうぐら しょうこうぐとういちらんひょう してい いがい しょう  
(5) 使用工具等は、使用工具等一覧表で指定した以外のものは使用しないこと。
- (6) しけんちゅう しご こうぐ か か きんし  
(6) 試験中は、私語や工具の貸し借りを禁止とする。
- (7) さぎょうじ ふくそうなど さぎょう てき うわぎ なが  
(7) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、上着は長そでとする。  
また、てぶくろ ほ ご およ さぎょう てき くつ ちゃくよう  
また、手袋、保護及び作業に適した靴を着用すること。
- (8) ひょうじゅんじかん こ さぎょう おこな ばあい ちょうかじかん おう げんてん  
(8) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (9) さぎょうしりょう い しひょうじ じ き せいりせいとん じてん  
(9) 作業終了の意思表示をする時期は、整理整頓をした時点とする。
- (10) はしらいち わ だ およ しきいた はいち じかん しけんじかん ふく  
(10) 柱位置の割り出し及び敷板の配置の時間は、試験時間に含まない。

- (11) 手すりの取付け作業は、墜落制止用器具（安全帯）とつり袋を使用すること。
- (12) 作業が終了したら、試験委員に申し出ること。
- (13) 試験中は、試験問題以外の用紙にメモをしたものや参考書等を参照することは禁止とする。
- (14) 試験中は、携帯電話（電卓機能の使用を含む。）等の使用を禁止とする。
- (15) 工具、材料等の取扱い、作業方法について、そのまま継続すると怪我、落下などを招くおそれがあり危険であると試験委員が判断した場合、試験中にその旨を注意することがある。
- さらに、当該注意を受けてもなお危険な行為を続けた場合、試験委員の判断により試験を中止し、かつ失格とする。ただし、緊急性を伴うと判断された場合は、注意を挟まず即中止（失格）とすることがある。
- (16) 試験当日は、労働安全衛生法第59条第3項に基づく足場の組立て、解体又は変更の作業に関し、安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本又は写しを持参すること。
- なお、持参しなかった場合は、試験当日、安全又は衛生のための特別の教育に関する知識及び技能を有していることを申告する書面に署名すること。

### 3. 仕様

- (1) 寸法は、4 ページ以降の施工図（配置図、正面図、根がらみ図、平面図、側面図及び裏面図）に示すとおりとする。
- (2) 柱の根元は、ベース金具を敷板にくぎで対角4箇所止めによって固定すること。
- (3) 筋かいとは、施工図のとおりに取り付けること。
- (4) 基準柱は、正面から見て右側とすること。
- (5) 単管の緊結には、クランプを使用すること
- (6) 足場板の上端及び下端は、なまし鉄線で床けたに施工図のとおり緊結すること。
- (7) 幅木の上端及び下端は、なまし鉄線で柱に緊結すること。

### 4. 支給材料

#### (1) 組立て用材料

部 材	寸 法	本数
敷板（杉板）	4,000×200×35mm	3 枚
ジャッキベース		6 ケ
固定ベース		3 ケ
くぎ	65 mm	36 本
建柱	610×1,700 mm	3 本
ブレース	1,829 mm	4 ケ
布板（鋼製足場板）	500×1,800 mm	2 枚
建地	単管 2.0m	3 本
根がらみ	単管 4.0m	3 本
根がらみ	単管 1.5m	3 本
床はり	単管 1.5m	3 本

部 材	寸 法	本数
床たけ	単管 4.0m	2 本
ころばし	単管 1.0m	2 本
手摺・中さん	単管 4.0m	2 本
鋼製足場板	4,000×210×29 mm	2 枚
幅木（杉板）	4,000×200×35 mm	1 枚
筋交い	単管 2.5m	1 本
筋交い	単管 2.0m	1 本
番線	#10 (0.8m)	6 本
クランプ	兼用直交	31 ケ
クランプ	兼用自在	18 ケ

とくていぎのう しよくしゅ じつぎしけんしやうこうぐとういちらんひやう  
 特定技能（とび職 種）実技試験使用工具等一覧表

じゆけんしや じさん  
 1. 受検者が持参するもの

ひん な 品 名	すんぽうまた きかく 寸法又は規格	すうりやう 数 量	び こう 備 考
スケール		1	
しの	ひもつきのもの	1	
カッター	#10～#12 のなまし鉄線が切れるもの	1	
ラチェットスパナ	ひもつきのもの	1	
かな 金づち		1	
すいへいき 水平器		1	
さぎやうふくとう 作業服等	うわぎ なが 上着は長そでのもの	一式	
てぶくろ 手袋		1組	
ついらくせいしやう きぐ あんぜんたい 墜落制止用器具（安全帯）	がたまた どう かた フルハーネス型又は胴ベルト型 (1本つり)	1	
ほごぼう 保護帽		1	
さぎやう てきしたくつ 作業に適した靴		1	安全靴又は安全 地下たびが望ま しい
いんりやう 飲料		適宜	熱中症対策、水分 補給用

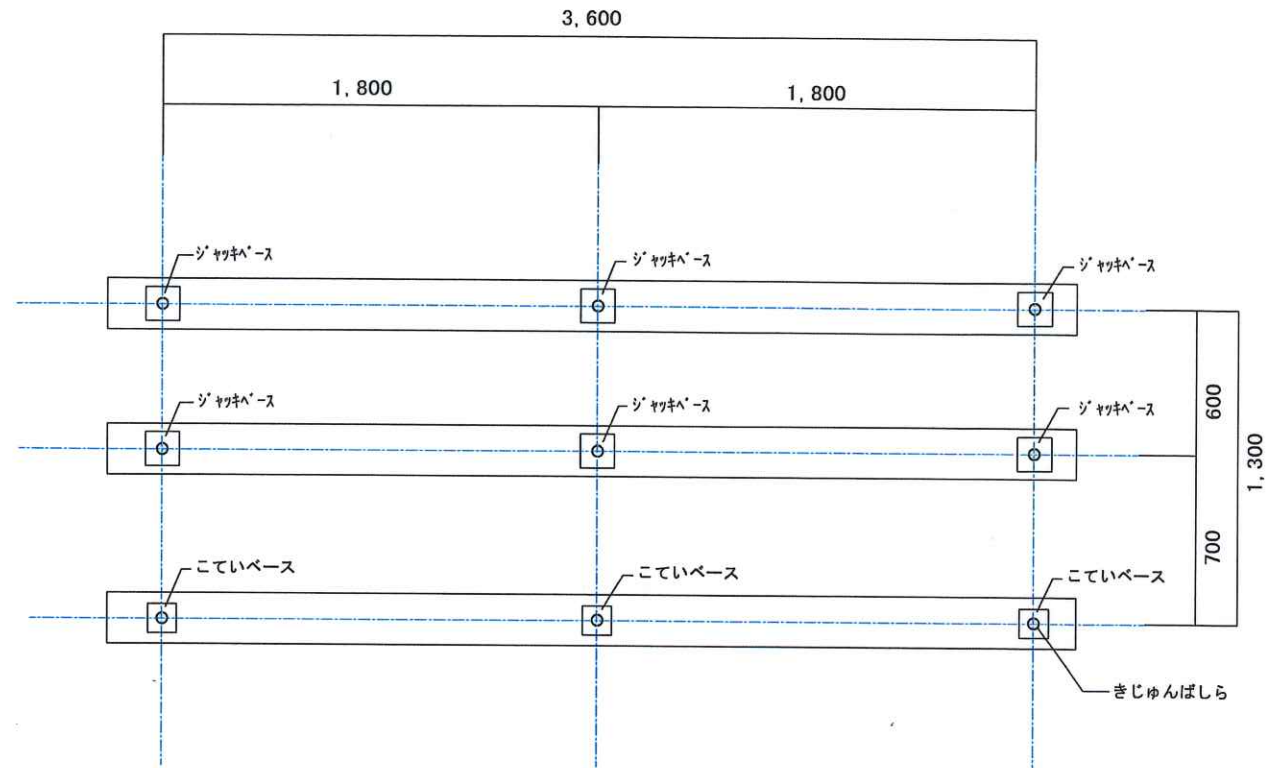
(注) しやうこうぐとう じやうき かぎ どういちしゆるい よ び じさん  
 使用工具等は、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参する  
 ことは差し支えない。

いんりやう じゆけんしや かくじ ねつちゆうしやうたいさく すいふんほきゆうやう じさん  
 なお、「飲料」については、受検者が各自で、熱中症対策、水分補給用として持参  
 すること。

しけん じゆんび すうりやう  
 2. 試験場に準備されているもの（受検者1名当たりの数量）

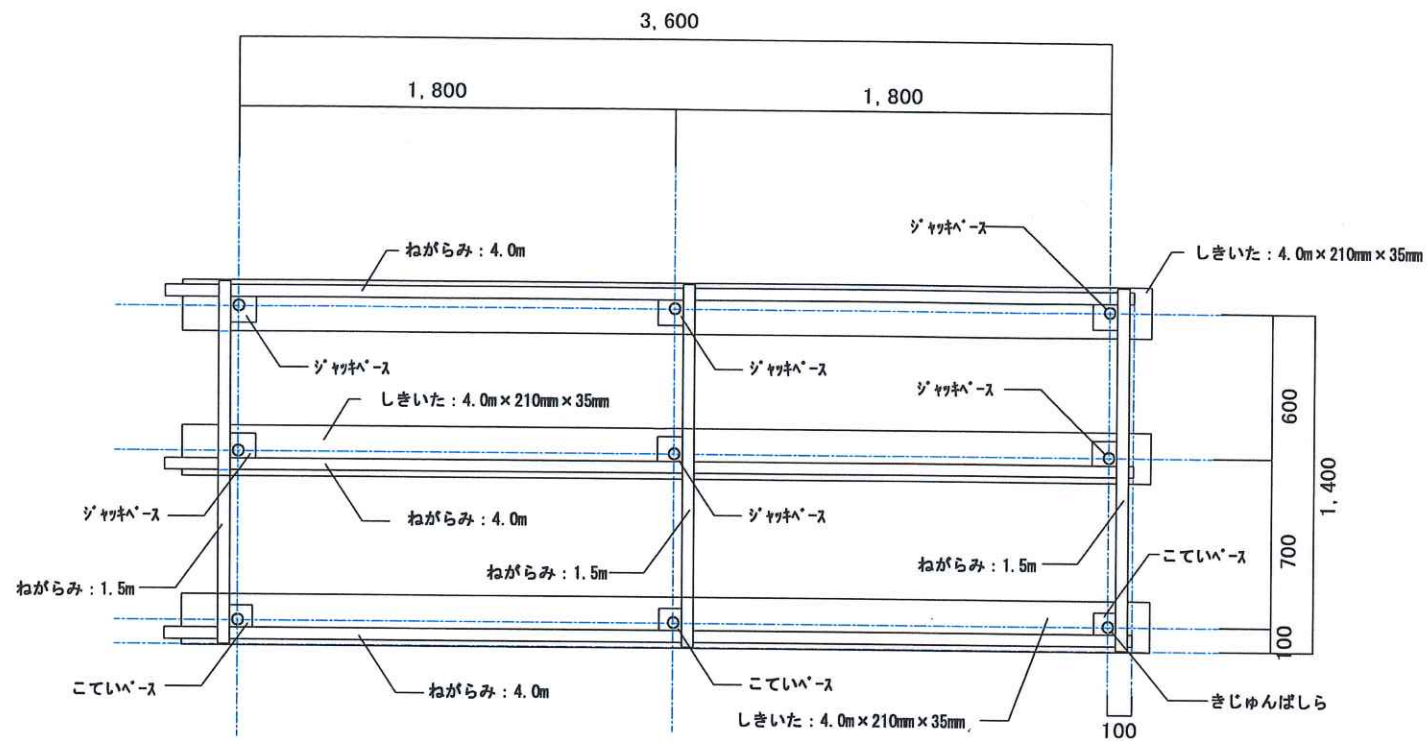
ひんめい 品 名	すんぽう 寸法又は規格	すうりやう 数 量	び こう 備 考
チョーク		1本	
つり袋 ぶくろ	ぬのせい 布製バケツ	くかく 1区画につき1袋	

SAMPLE



	年度 2020年（令和 2年）	名称 特定技能実技試験問題	図面番号
		図面名称 配置図	01

SAMPLE



名称

特定技能実技試験問題

図面番号

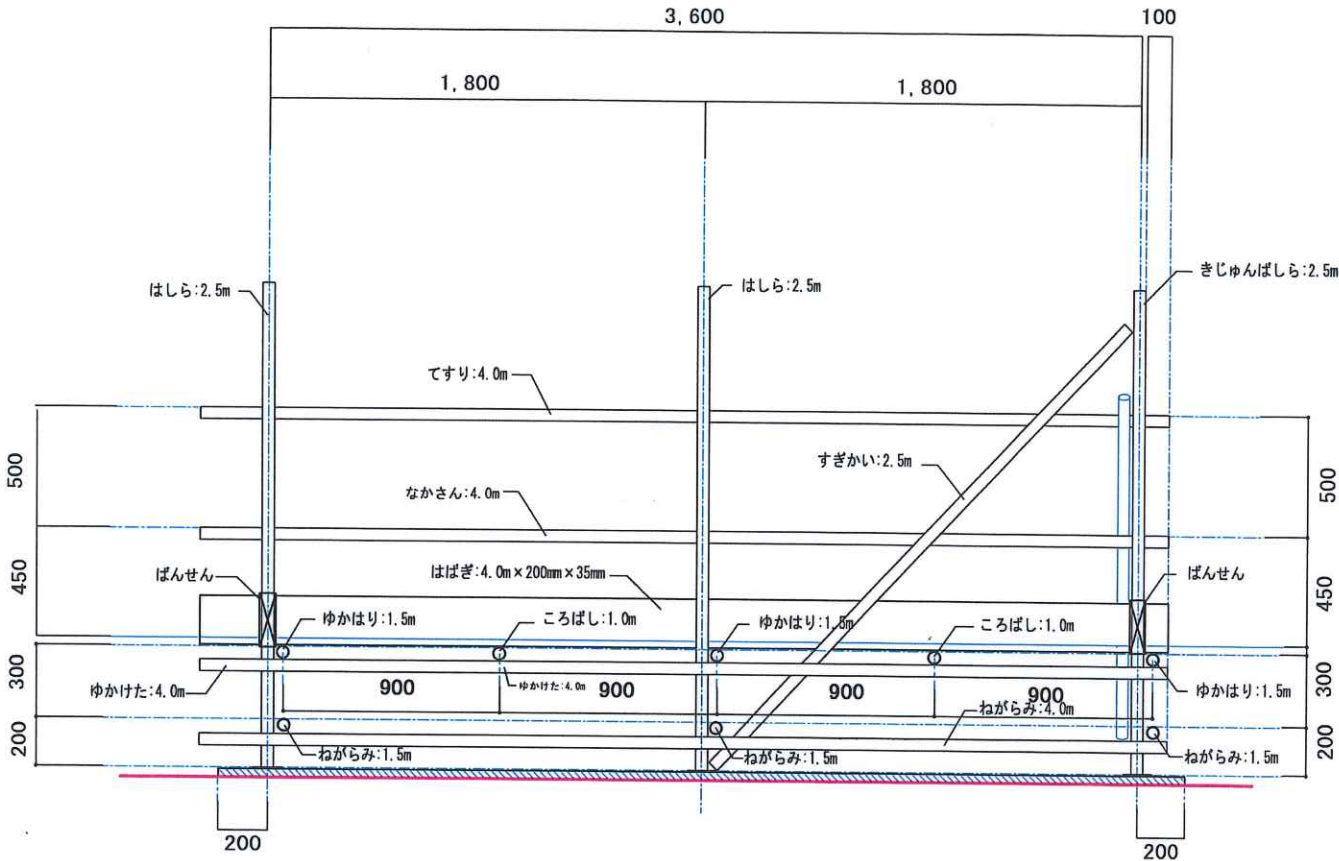
年度  
2020年（令和 2年）

図面名称

根がらみ図

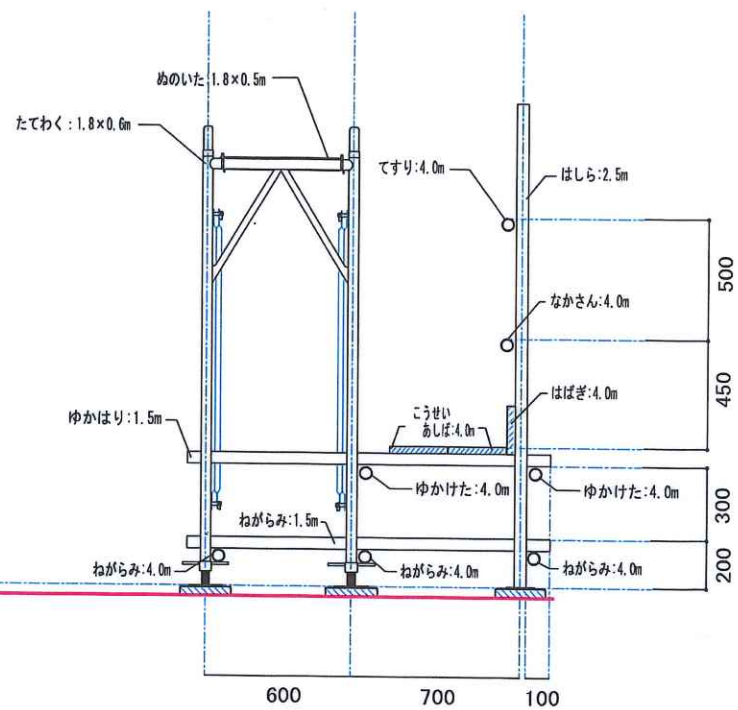
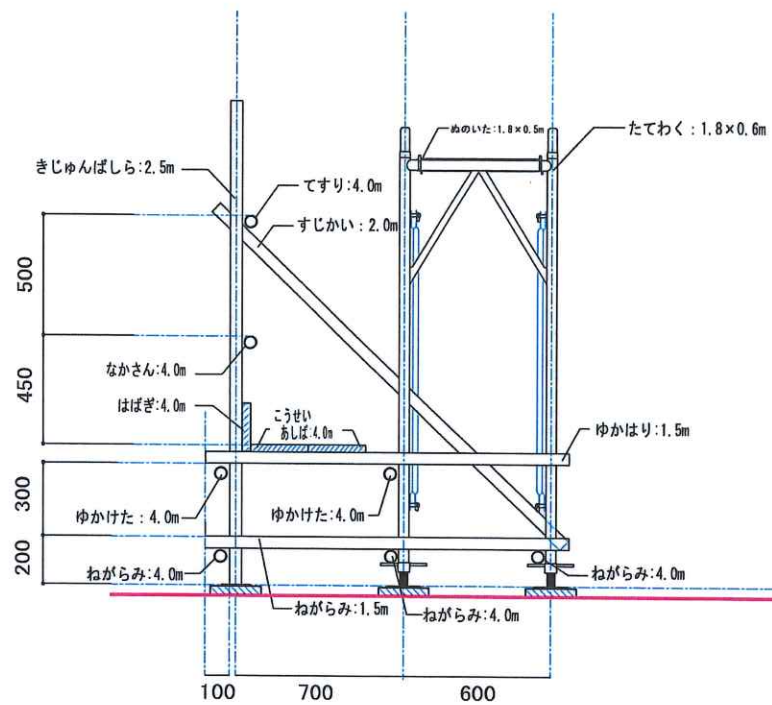
02

SAMPLE



	競技名称 特定技能実技試験問題	図面番号
年度 2020年（令和 2年）	図面名称 正面図	03

# SAMPLE



競技名称

特定技能実技試験

図面番号

年度

2020年（令和 2年）

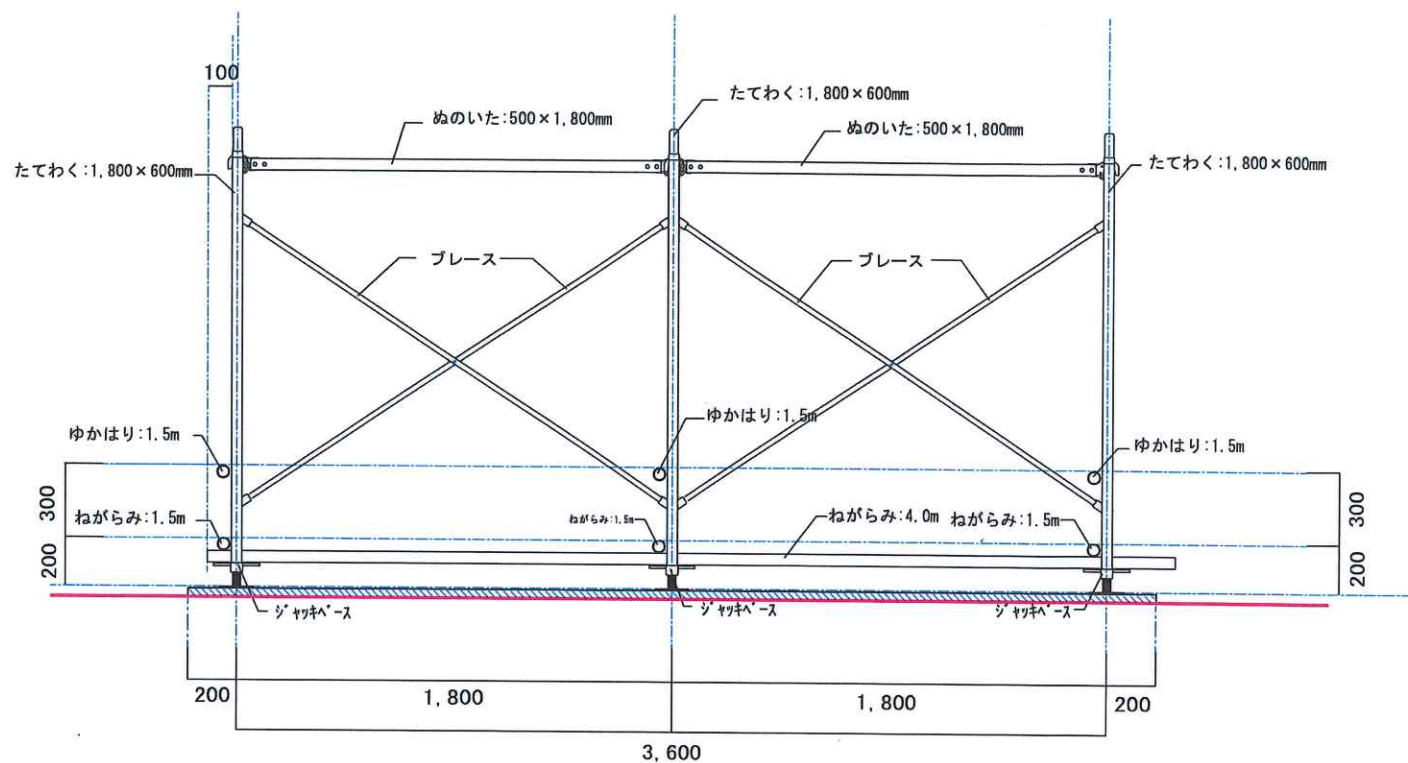
図面名称

側面図（左右）

04



SAMPLE



競技名称  
特定技能実技試験

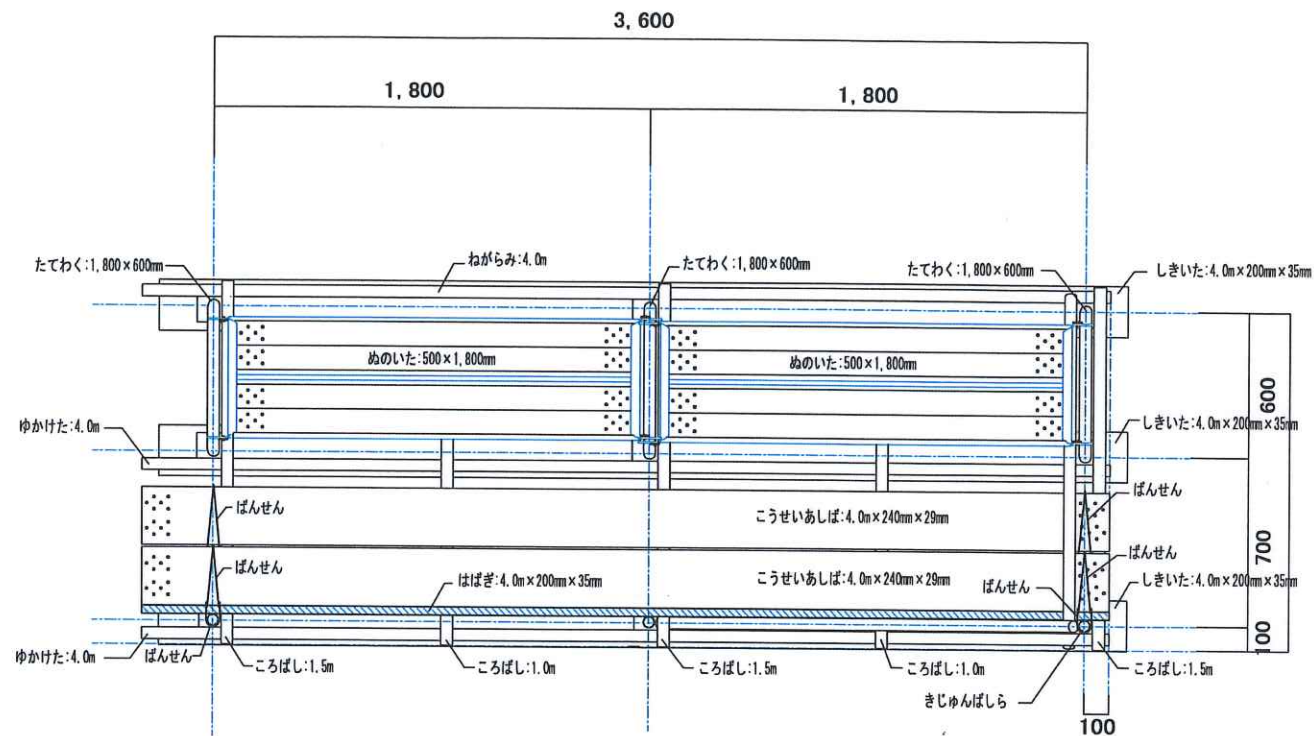
年度  
2020年（令和 2年）

図面名称  
裏面図

図面番号

05

SAMPLE



工事名称  
特定技能実技試験問題

年度  
2020年（令和 2年）

図面名称  
平面図（床部分）

図面番号

06